

稲毛診療所 健康友の会ニュース

稲毛診療所
健康友の会
千葉市美浜区
稲毛海岸 4-11-3
連絡先
043-241-6961

2月29日(土)に予定しておりました本総会は、新型コロナウイルス感染症感染・拡大防止のためやむなく開催を中止といたしました。

また、新型コロナウイルス感染症の収束がいつになるかわからないため、第45回総会議案の討議・採択を3月3日に臨時役員会にて執り行わせていただきました。ご了承ください。

第45回 総会議案 概要

はじめに

日頃より、稲毛診療所 健康友の会を支えていただき心より御礼申し上げます。

昨年は台風豪雨などの自然災害が多くあり、さらに消費税増税も実施されるなど生活への変化、さらなる暮らしへの圧迫を感じたのではないだろうか。

台風被害の爪痕は県の対応遅れもあり、今なお復旧作業が続けられています。友の会としてもバザー収益からの支援金など、引き続き支援をしていきます。

診療所周辺では高齢化と独居が進む地域が増える一方で、マンション建設で人口が増え年齢層が低くなる地域も予想されますが、近年は住民意識の多様化により地域への関心が希薄化しつつあり、行政や自治会でも地域の課題があってもなかなか対応が難しくなっています。そのような状況だと何かあった時に不安になる、孤立する方も増えてくると思います。友の会では、昨年「おしゃべり会」を立ち上げ、居場所づくりの取り組みをスタートしました。引き続き、安心に住み続けられ人とのつながりができるまちづくりを目指してまいります。

「2019年の活動と2020年の取り組み」

① 社会保障を良くする活動

政府の全世代型社会保障検討会議中間報告では、75歳以上の医療費窓口負担を一定所得以上の方を対象に2割負担にする内容が盛り込まれるなど、消費税を10%に引き上げてもなお、新たな負担を押し付けようとしています。

社会保障の財源確保は、軍事費削減や大企業の課税を増やすなどで確保するのが正しいやり方です。そして消費税も5%へ減税させるべきです。

千葉市では今年8月から子ども医療費の薬局窓口負担を実施します。薬局での負担が増えるとのことまでの倍の医療費がかかり受診抑制につながります。

千葉市は財政的に見ても他の自治体同様に窓口負担の軽減は可能です。

子どもや高齢者すべて世代の人が安心して医療・介護・福祉が受けられるよう署名の取り組みを拡げます。

「75歳以上の2割負担反対署名」

「千葉市子ども医療費負担増中止・撤回署名」

公的医療を守る運動では、昨年より市立の海浜病院と青葉病院の存続・充実を求める署名を取り組みました。現在、海浜病院は建て替え候補地が決まりつつありますが、青葉病院はまだ再検証をするという状況です。

厚労省は検証必要な公的医療機関名を公表するなど、公的医療機関の再編・統合への見直しが進められています。引き続き署名に取り組みます。

「公立・公的424病院への再検証要請を撤回し地域医療の拡充を求める署名」

② 平和、憲法を守り、核廃絶をすすめる活動

昨年、11月に幕張メッセで「武器見本市」が開催され、核兵器や装甲車などを作る企業の展示等がされ、木更津ではオスプレイ暫定配備計画受け入れ、中東への自衛隊派遣など日本が軍事行動をしていることに見えるような状態です。私たちは憲法9条で絶対に戦争はしないと決意しています。9条を変える事、自衛隊派遣や米軍への協力などには必要がありません。

「安倍9条改憲NO!」

「改憲発議に反対する全国緊急署名」

2017年7月に採択された核兵器禁止条約は、34ヶ国が批准し発効まであと16か国になるにも関わらず、被爆国の日本は「核の傘」に依存し禁止条約に反対しています。

昨年は、日本を訪れたローマ教皇が日本政府に条約に入るよう求めるなど、日本が条約に署名・批准すれば多くの国に署名・批准を促す力となるのは確かです。禁止条約の早期発効を求め引き続き署名に取り組みます。

「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」

★稲毛海岸地域 網の目平和行進 8月6日

年々暑さが厳しく今回は行進を中止となり、参加者からの戦争当時の話を聞く交流会を行いました。

★平和映画会 8月23日

室内開催となつて2回目となりましたが参加者を増やす事が課題です。

次回開催までに宣伝方法や上映作品選びなどを協議してまいります。

★原爆と千葉空襲美浜区写真展 8月開催

実行委員会に参加 子どもから大人まで毎年多くの観覧者が来ています。

③ 保健活動

★健康講座 年1回開催 12月12日

「認知症」についてとドラッグストアで買える医薬品についての話を聞いた後認知症予防学会の方による「笑いヨガ」も行いました。

★健康チェック

毎年、1回は千葉健生病院健康友の会(美浜BCブロッック)と高洲第一ショッピングセンター内にて実施しています。

★健診、予防注射の割引

友の会割引でインフルエンザワクチンを接種した会員さんは、一般料金対象の半数です。友の会割引があることで会員拡大に繋がっています。

④ 会員の親睦

★新春のつどい

2019年の「新春のつどい」は2月23日(土)に行い

ました。

2020年は2月29日(土)に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症感染・拡大防止のためやむなく開催を中止。

★日帰りバス旅行

江戸東京たてもの園と深大寺に行きました。

2020年度内の「集まり・行事・サークル活動」については新型コロナウイルス感染症の感染・拡大防止のため、開催や活動を自粛する場合があります。

⑤サークル・ボランティア活動

★絵手紙 毎月 第二・第四 土曜日午後 場所：稲浜公民館
友の会ニュースに毎回作品を掲載しています。どなたでも参加できますので楽しいひとときを過ごしましょう。

★折り紙

診療所の往診患者さんへ誕生日プレゼントとして、折り紙で誕生月の花などを折り、色紙仕立てにするなどしています。今後もプレゼント作りを継続したいと思っています。

★大正琴「水芭蕉」

毎月 第二・第四 月曜日午後
場所：稲浜公民館

大正琴サークルが発足して14年目を迎えました。友の会新春のつどいをはじめ、地域の色々なイベント、演奏会などに参加する事が出来ました。今年も元気でサークル活動に励みたいと思います。初心者の方もいますのでお気軽にご参加ください。

★清拭布作りボランティア

2ヶ月に1回 第二金曜日午後場所：診療所2階

ボランティアさん募集中です。

清拭布を作りはじめて20年目となりました。布のサイズもご要望に応じて切っています。

おしゃべりしながら楽しく行っております。

★おしゃべり会 隔月 第三金曜日 午後

昨年より2ヶ月に一度、午後の1時間半位ですが「おしゃべり会」を始めました。参加者は10名で、直近に起きた台風の被害が大きかったので災害の備えは何を準備した?どんな物があると役に立つか等が話題となりました。

おしゃべり会はどなたでも参加できます。お茶など飲みながら気軽にしゃべりをしましょう。

⑥友の会バザー

年2回(5月27日・12月9日)行いました。

バザー合計利益は64,263円でした。

2020年 定例バザーは5月25日(月)です。
※3月9日(月) 診療所主催 震災支援バザーを行います。

⑦機関紙 年4回発行

機関紙の手配り配達は友の会員16名、職員11名、合計27名で、発送件数の約60%を手配りで配達しています。

手配り配達では、配達先の会員さんの状況で気になる場合、友の会役員・診療所職員に相談することになっています。高齢化、独居の方が増えており、手配りによる地域の見守り活動は重要です。手配り配達にご参加いただけると幸いです。

⑧会員拡大

10月・12月の会員拡大月間は、拡大目標を世帯数20、会員数50、いつでも元氣3部としました。結果は世帯数21、会員数55、いつでも元氣5部と昨年に続き3目標達成することができました。尚、新会員入会はこの拡大月間期間に集中しています。

2019年12月末の会員数—1,343名(617世帯、家族会員726名)

入会数—63名(24世帯、家族会員39名)

退会数—69名(29世帯、家族会員40名)

退会理由—本人の申し出(未納あり)、転居、死亡

2018年12月より ▲9世帯 ▲10会員

⑨役員会 毎月、1回定例開催

少人数ですが無理なくできる範囲で活動に取り組んでいます。

今後も一緒にバザーや健康チェックなどのお手伝いだけでも可能な方を増やしたいと思っています。気軽に集まれる場所づくりを診療所と一緒に検討いたします。

会長選出

2020年も引き続き、新事務局長が会を代表する「代表役員」となり、副会長と共にその任と諸活動を行うことを提案させて頂きます。

お悔み

藤代 喜一 さん (元会長) 2月13日 永眠

友の会にご尽力いただき心より敬意を表します。

藤代喜一さんのご逝去を悼んで



今年の2月13日、稲毛診療所健康友の会の初代会長をされていた藤代喜一さんをご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

私が藤代さんと初めてお会いしたのは今から50数年前。相談ごとがあるのとこの家で、千葉健生病院の創設者である奥山順三先生と一緒にお話をしました。

藤代さんは日頃から奥山順三先生と懇意にされており、地域の方から日常生活での困りごとや病気の相談などもよく受けられ、千葉健生病院の前身である奥山医院に患者さんとも紹介していました。

稲毛海岸地域は1961年から64年にかけて海岸を埋め立てて造られた造成地ですが、当時は病院や診療所の医療施設は皆無で、バスなどの公共交通機関も通ってなく、いわば陸の孤島化した地域とも言われていました。風邪をこじらせて肺炎を患い亡くなる児童も現れ、心を痛めた藤代さんはこの地に医療機関を作りたいと考えるようになり、宅地を提供するので診療所を作ることができないかと言うことが相談の内容でした。

藤代さんが発起人となり「稲毛海岸地域に民医連の診療所をつくる会」を結成し、民主団体や地域の方々の協力も得ながら最初は仮設の診療所から出発し、その数年後には隣接地にしっかりと診療所を建てて現在に引き継がれています。診療所開設と同時に初代稲毛診療所健康友の会会長を引き受けられ、千葉健生友の会連合会や千葉民医連の発展にもご尽力されました。

本当にありがとうございました。藤代さんの想いと純粋な心は必ず引き継がれるものと確信しています。

稲毛診療所健康友の会 前会長 鈴木 洋

海浜病院の存続と診療科目の充実を!



たくさんの署名ご協力ありがとうございました!

海浜病院の移転予定地が決まりました。移転場所は幕張総合高校の隣地です。病院への交通手段の整備などこれから検討されますが、今後も地域医療の拠点となる公立病院を守っていきましょう。

新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっています。

おひとり暮らしの方が風邪をひいた時、「コロナ感染でないか、そうだとすると子どものいる娘にうつしてはいけなから来てもらうわけにはいかない」と、心配で、すっかりやつれて来院されました。

新型コロナウイルス感染症は、熱が出ていない段階で心配することはないでしょう。

一般の人は、体がだるく、37.5度以上の熱が4日以上続いた時、高齢の方は2日以上熱が続いた時は、待合場所・診察場所を変えますので、電話の上受診してください。

コロナ感染症がどこまで広がるのか、いつまで流行するのか？何しろ、人類が初めて出会った病気ですから誰にもわかりません。何もしなければ、人口の35%（3500万人）がかかるだろうともいわれています。そして、爆発的に流行すれば、イタリアやニューヨークのように、医療体制が持たず、大変なことになります。流行の広がりを何とか減らすため、今は密閉した空間で、人が密集することを避ける外出自粛が一番有効と考えられています。（外出自粛については、流行を遅らせるために、3週間くらい外出制限、1週間くらいそれを緩めて、また3週間外出制限ということを繰り返していくのが有効ではないかという試算があるようです。）ただ、外出制限で、仕事をなくし、生活が困難になる人たちがいます。国として外出制限という政策をとる以上、休業補償、所得補償をすることも必要です。

急激に広がらないように対策を取っていくということは、一方でいつまでも感染が続く、期間が長引くだろう、おそらく、1年以上かかるだろうといわれています。そんなに期間を長引かせることに、何かメリットはあるのでしょうか。

今はまだワクチンもありませんし、有効な薬もわかっていません。でも、そのうちに、試行錯誤のうちに、有効な薬がわかってきて、治療法が開発されるでしょう。ワクチンも開発されるようになり、感染そのものを抑えることができるようになるかもしれない。

それまで、時間稼ぎをしたいところです。

稲毛診療所 所長 細山 公子

～診療所からのお知らせ～

【発熱、せき、倦怠感、息苦しさなどの症状がある場合の受診方法】

上記の症状がある場合、受診の前に必ず診療所にお電話をお願いいたします。電話にて問診を行い、来院時間や来院方法などご案内いたします。

◆毎月第二金曜日は、専門外来の診療があるため隔離室の確保など感染防止対策が十分に取れないため、発熱、せき、倦怠感、息苦しさなどの症状がある方の診察はご遠慮いただいています。

感染拡大防止対策にご理解のほどよろしくお願いいたします。

【電話による診療について】

稲毛診療所に定期的に通院されている方に限り、電話診療による処方せん発行が出来ます。詳細は診療所にお問合せください。※感染拡大防止のための臨時対応です

—— 新型コロナウイルスによる休業などで生活にお困りの方は ——

国や千葉市の支援制度があります。各担当窓口へご相談ください。

- ・ 国民健康保険、後期高齢者医療保険 の保険料減免…千葉市健康保険課
- ・ 休業などによる収入減 など……………市社会福祉協議会

日帰りバス旅行 延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の流行により、6月の日帰り旅行は延期とさせていただきます。今後の状況を見ながら開催時期等を検討します。

5月バザーについて

5月25日（月）に開催予定をしておりますが、今後の状況により開催中止となる場合があります。

子ども医療費負担増の撤回を！

千葉市が薬局窓口負担を8月から新たに導入

現在、外来受診では子ども医療費受給券を提示して処方されるお薬代は、自己負担額は無料としていますが、8月より、0歳から小学校3年生までは300円、小学校4年生から中学校3年生までは500円のお薬代の負担を新たに求めるというものです。

子どもはいろいろな病気にかかります。眼科、皮膚科、耳鼻科などにかかればそのたびに薬が処方されることが多くあり、お子さんが多く、疾患を抱えるほど負担増となっていくます。

市は薬代を保護者に負担させ、その浮いた分をエアコンの維持費や児童相談所の体制強化など子育て施策にまわすと説明していますが、千葉市の財政力を考えるとこれまで通り薬局での負担を0円にすることは可能です。

導入中止・撤回を求める署名（同封しています）にご協力ください。



サークル便り

絵紙サークル

毎月、第2・4の土曜日、午後2時より稲浜公民館で活動しています。

折り紙サークル

折り紙サークルは現在、定例の活動は休止していますが、診療所が訪問診療している在宅の患者さんに誕生日プレゼントとしてお渡しする作品を作成しています。

ボランティア部

清拭布作成作業は第2金曜日午後2時から3時ごろまで診療所内で行っています。おしゃべりしながらの作業で楽しくできます。ぜひ、ご参加下さい。
(現在は、2ヶ月に1回作業)

大正琴サークル

毎月第2、第4月曜日午後1時から4時まで、稲浜公民館で大正琴の稽古をしたり、うたを歌ったりして楽しんでいます。

おしゃべり会

隔月、第三金曜午後に稲毛診療所待合にて活動。おしゃべり会はどなたでも参加できます。お茶など飲みながら気軽におしゃべりをしましょう。

**新型コロナウイルス感染症 感染・拡大防止のため
現在、各サークル・ボランティア活動はお休みです**

会費納入のお願い

友の会は会員皆様の会費で運営・活動をしています。
年会費納入をお願いいたします。

診療体制表

	月	火	水	木	金	土
午前(予約制) (受付) 8:30 ~ 11:30	細山 (第3は休) 井上	井上	細山	細山	細山 (第1・3・4) 尾崎(第2) 井上(第2・5)	細山 (第1・2・4) 井上(第3・5)
午後				乳児健診 (予約/月2回)		
夜間 (受付) 17:30 ~ 20:00		前村(第1・2・4) 井上(第3・5)				

★ 5/1(金)はメーデーのため休診です



稲毛診療所 ホームページにて
休診情報・医師変更を
ご覧いただけます。